第12回おおいゆめの里俳句大会兼題(雛と自由題)二部入選作品

第12回われ、1987年作り入公米超(雛2日田超)一部入送行印															
十五位	十四位	十三位	十二位	十一位	十位	九位	八位	七位	六位	五位	四位	三位	二位	一位	得点順
節太の指いたはりつ雛納む	春一番心の埃り払ひけり	少年の素振り百回春惜しむ	春田鋤く黒き大地を裏返す	風が押す風の形の薄氷	一人居の雛につぶやく一人言	現世(うつしよ)の埃払ひて雛納め	宙を舞ふスケボウ少女風光る	気負わずに暮らす余生や梅日和	里雛外に出たがる日和かな	子等去りて地蔵が握るつくしんぼ	母ほどの母にはなれず雛飾る	尻もちは地球のえくぼ山笑ふ	和紙取れば俄かに雛の吐息かな	明日流す雛に一夜の灯をともす	作品
小田原市	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市	横浜市	平塚市	大井町	大井町	厚木市	座間市	小田原市	海老名市	茅ヶ崎市	住 所
川本 育子	宇野 弘子	奥村 ゑこ	池田ミツ子	松田ます子	日高 朝代	渡辺 長汀	石黒 和風	中村 昌男	北村 文江	吉岡 孝三	鈴木 幸子	田中 幸子	大澤 秀子	清水 呑舟	氏 名